

吉野町小水力利用推進協議会 現地視察会

に参加しました

日時	2013年7月14日(日) 10:30~16:00
場所	吉野町(殿川、見附三茶屋、千股砂防公園、河原屋地区)
概要	<p>～エコでヒューマンな自立できる村づくりをめざして～奈良県吉野町の取り組みとして吉野町小水力利用推進協議会 現地視察会が開催された。「低炭素の地域づくり戦略会議・奈良」でもお世話になっていることから、サークルおてんとさんとして参加しました。</p> <p>以下、案内文より</p> <p>.....</p> <p>吉野町は、地域の課題をどう解決するか、からスタートし、問題の発見と地域資源の発見をしながら、地域課題に整理していきました。過疎化・高齢化等の地域の衰退を食い止め、地域活性化を図るため、みんなで意見を出し合って、その果実をできる限りみんなで共有できるようにという考え方で実施してきました。</p> <p>その結実として手作り水車が次々と誕生し、さらのその先の地域活性化策を考えようとする人と人のネットワークがどんどん広がっています。売電が目的ではなくエネルギーの地産地消による地域活性化を図ろうという、吉野町のチャレンジをぜひご見学いただき、交流を深めていただきたいと思います。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">内 容</p> <p>11:00~13:00 ①殿川地区公民館 健気(けなげ)くん1号機、2号機 昼食をとりながら説明・交流</p> <p>13:00~14:00 ② 見附三茶屋 木製円形水車</p> <p>14:00~15:30 ③千股砂防公園 水車設置予定場所見学 ④河原屋地区 水車見学</p> </div>
	<p>殿川地区公民館に2か所(3種類)の水車。2つは木製。見附三茶屋に高さ3mの木製円形水車 千股砂防公園の計画の話がある場所に行きました。千股砂防公園の方はこれから地元地区と共に進めていくようでした。</p> <p>殿川地区公民館に2か所(3種類)の水車は、視察の時は「ピコ」発電でしたが、LEDの外灯ほか冷蔵庫や照明に使用し、緊急時のエネルギー自立を求めて試行錯誤の結果、100%エネルギー自立をされたという情報を聞きました。確実に「輪」が広がっていました。</p> <p>地域のみなさんが、知恵と工夫と、多忙な中で力を振り絞り、多くの水車が回りました。始めてこの日に回ったのもあったそうです。地域の方々が「講師」となって、自分たちが開発した水力発電機器の説明をしてくださったそうです。地元産材の杉を使いながら、小さいからこそ知恵と工夫がわいてくる、これまでにない発想で、なおかつ、目的のために日々奮闘されている途中経過を見学させていただきました。新しい地区の方へのコーディネート・・・という、まさにまちづくりの現場でもありました。</p>



①殿川地区公民館
健気(けなげ)くん
1号機、2号機



②見附三茶屋
木製円形水車
発電利用無し。将来は外
灯などへの活用を期待



③千股砂防公園
水車設置予定場所



④河原屋地区 水車
発電利用無し
水道水を循環

